

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の  
保安規定変更認可申請に係る事業者とのヒアリング（11）

2. 日時：令和6年1月25日（木） 11：00～11：20

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室  
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

有吉上席安全審査官、伊藤主任安全審査官、小舞管理官補佐、  
荒井安全審査専門職

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 主査 他1名

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他5名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配布資料

資料1：破損した固定ピンの形状を特定しないルースパーツの影響評価及び今後の対応

資料2：国立研究開発法人日本原子力機構大洗所（南地区）の原子炉施設（高速実験）の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請書の概要（1次アルゴンガス系配管の一部改造）（耐震計算の結果のみ抜粋）

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	1月25日の常陽のヒアリングを開始いたします。本日、編集のヒアリングでですねコメントしましたけれどもそちらの修正版の資料についてご説明いただく予定となっております。
0:00:12	それでは資料の説明をお願いいたします。
0:00:18	すいません、高松です。まずは従来のR-5-1の資料で、CRM系配管の一部改善について。
0:00:29	最新の知見使った場合の計算方法というところで、参考資料として、A県の石澤さん、鎮目資料というところで、
0:00:41	そのイメージがわかるような資料を準備しました。1ページ目、2ページ目3ページ目が、従前と一緒にです。4ページメッシュで決算があって、
0:00:52	5ページ目に新野さん方ということで、作り基づいてましたけども黄色の部分を追加しています。当日まで提出した方針。
0:01:03	今、提起したものになっています。それから最後のページ6ページ目ですけども、前の設定に関して、どんな計算したかと言うところの解説を入れてありますし、
0:01:16	それからコメントにありました部分ですね。
0:01:20	SDIについてそれぞれの計算しても合わせたということで、この日にその内容を記載しています。
0:01:29	建物について、2分の1程度が自分が見込まれてるところで連成系の応答解析モデルの設定には、
0:01:38	一番とかフェアの動的相互作用の間による効果を考慮する必要があるということです。
0:01:45	なので、地盤ばねの定数も定数ですけども、一番最後の文章ですね、SDのそれぞれの実施補正により設定されるので、最終的にこういう値は各地震対象となる数値というところの上に戻ってそれぞれの地震に対して50に設定し、
0:02:05	幸一解析を行ったら算定しています。
0:02:10	最終的にはAIでAIについて一番大きいものを使っていこうというところの解説を加えさせていただきました。まずこの資料の修正についてによります、
0:02:22	はい、ご説明ありがとうございます規制庁側から何か質問コメント等ございますでしょうか。
0:02:28	すいません、原子力規制庁のコマイですけど、ちょっと浅尾さんが気にされてたので、質問するんですけど、これ今回こういう申請に至った何か背景事情と組合装置が1970年のJEAGで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:46	やってて、そっちがその申請の本体になって、3、3 項って過不足的には、新規性基準の基準でやるとこうなりますっていうことなんですけれど、これ審査会合で、
0:03:01	それは逆にしてくださいっていう指摘はするんですが、申請そのものはそうなった理由って何か深井で言ってるんですかね。
0:03:10	基本的な考え方としては、もともと強い規制基準のパクリと思っても、昔と今を比較して、昔の方が大きければ、
0:03:21	こちらバクフィットかける必要ないっていうところで、それで終わりにする予定です。それと同じ考え方に立つて大木古井も古い方が大きいので、
0:03:33	売れよう基準を申請の新規行った方が、又貸し後保守的な評価になるという状況です。なお、5 ページにも参考に出してますけども、
0:03:45	今の知見に基づいてもう 30%程度の安全裕度を有してるっていうところで、評価したっていうのが、今回の申請の経緯です。
0:03:55	橋井君ですね、僕は別にこれ違和感ないんですわ。要するに、うちらとしては、新しい、
0:04:06	基準というか、基準に沿って、
0:04:09	説明されてるそんな許可が出たので、今日は出た条件で、今回は地震と関係ないみたいですけど、もう新しい条件で、
0:04:21	やってると言えば、言って。
0:04:25	それがね、説明の都合よね、昔の方が厳しかったから、昔もおっしゃってます。
0:04:32	といますか。そうですか。
0:04:34	いう話じゃないかと思うんです。
0:04:36	そこがPlaying着色にあるそうなんです。
0:04:40	お作法っちゅうかね。
0:04:42	16 時過ぎに続くような議論になってる気がするんですけど、それは、私はそう思うんですが小村さんがね、これ出席するのが実質はいいと思います。
0:04:53	皆さんないで、いっぱいすぐやればなくて、小村さんがどう思ってくるかっちゅうことかなという感じしますね。
0:05:02	いや、ちょっと今高橋さん説明でちょっとよくわからなかったところがあって、今後、第二課本体設工認ですね、こういう考え方ではなくやるんですよね。いわゆる新規制基準単体であります。
0:05:21	町の新規制基準における、第 2 回の申請で耐震の評価は出しますけれども、
0:05:27	何だっけ、許可の時も、実はお出してますけど。
0:05:34	ちょっと新しい新設に基づく数字を比較して、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:39	表の方が大きい場合には、それは改めて評価するわけ新しい数字を使って、当然評価するわけではないんで、そのフローは当然生じます。
0:05:52	ごめん、ちょっと今のあれだけど。
0:05:56	要するに第2回の本体も、
0:06:00	新部と藤野が大体平気で出てくるっちゅう話。
0:06:04	新しいのっていう併記というか、一番最初にその仕分けがあるイメージですね。だから、成立しないところがあるからここを手当します。
0:06:17	ここは新しく評価しないといけません。これは従前の評価で十分バックフィットできるので問題ありませんっていうのを、一番最初のあたりで仕分ける形。
0:06:29	大内それは多分、業務なんかでいいまでは言わなくて、もう出てきたら審査しますよっちゅう、今はそれいただいた言い方しかないかなとは思いますがね。その前に言われると思うんだけど。
0:06:45	それ、今、評価の段階層が出てるって話だったんですけど許可は何かそのフローについてのぜひについては何か。
0:06:51	その中で議論されてたんですがそのやり方で行ったのかどうかってのは、いや馬淵町で提出したもので、結論が出てるわけじゃないんですけど、既卒してます。
0:07:04	ではいいですか。許可の段階では、ちょっと起震地震動を審査したでしょ。あとね基本的には設工認でやればいい話を、
0:07:16	ないようにしたって僕は思ってて、前田ってどういうことかって言ったら、成立しないようなね、これを地震で、そうするとプラントを立ち上げないわけだから。
0:07:25	成立しないということがないことは先に説明してくれ。
0:07:28	という要求をして、それやったんすよ。今回、設工認等でやつ等、すべての耐震は確認しますよっていうふうにして、当然、みんな成立しますよね。
0:07:42	いや、ちょっと必要な工事をしますよねってのが確立は今回の審査。
0:07:49	そうね基本っていうそれでいいと思うんですけどいい悪いって言い方じゃないですけど今回のね、ちょっといやらしいやらし買ったところは、もうそれは言ってますけれど。
0:08:03	やさかったのは、これ耐震Bクラスで剛構造。
0:08:07	であるにもかかわらず、基準地震動を使ってパラメータ設定をせしなきゃいけないところがあったので、そういうSsと関係しちゃうんですね。本来ならば、
0:08:18	旧基準だろうが、新基準だろうが、5であればね、変わんないんじゃないのかなって最初に思ったっていうところはちょっとありますね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:28	それは、本当にぶら下げてください。セラピーはそうですね。うん。日浦Bは別に変わらないはずなんだけでしょうってところでございます。すみませんちょっと理解できないけど。
0:08:43	そういったところは、基本的に審査で全部確認すんでしょ。そうですね。
0:08:48	これは
0:08:49	古閑教授がかけるべきしたんですけどこれはこれでどうだろう。衛藤。
0:08:55	これがいいのか悪いのかって今回は、これに集中して、僕もすべて麻生そうですねはい。何て言うてると駄目ではないような気もすんですけど。
0:09:05	私、新しい基準でも合格するんでしょと。そちらに昔のがきつかったですよとってただけですよ。
0:09:14	そうですね。そういうふうに見えるんだけど。
0:09:20	機器、
0:09:20	いやいや、そうは言ったんだよね。すみません今言ってる順番が前後、どっちが先で言ってるかっていうのはあるんですけど、大事なのは、
0:09:32	申請書の中で設定して、応力を評価してる深度っていうのは、して、こっちの下の方が、その下がってんのかな。船津で、応力評価してるじゃないすか。
0:09:45	それが申請書としては生の数字なんですよ。
0:09:49	そう。そう。それだと、まず消したんだって言われると深津の数字でっていうことになっちゃうんで、そういう意味です。そういう意味で、そういう意味だけなので、別に
0:10:01	実際問題、呼ばないとかいうそういう話じゃないんで、多分理解します。こっちでは、
0:10:08	それからすぐお話できればいいです。すみません。そうですね。そうそう。すみませんこちら側が考えてる人は、田窪さん、ご理解は。
0:10:21	他、何かご不明な点とかあれば、何か愛煙増大体時間をしたつもりで好きなですねそれから数字の入れ替えが問題ないかなとは思っていますし、
0:10:34	今日、長南支店でいくと、2月6日の審査会合の資料の話なので、組み込み方としてはこうしますっていうお話までがないと思ってます。それでいいんでそれで結構です。それで問題なければ、この話は、先ほどこれ以下が入ってない。
0:10:51	でもそれでいいと思います。また公開でね、総会でやってよっていただけですね。
0:10:58	必須。
0:11:01	こちらの資料を持たなければ、立入の報告説明いただいたんですが、生きたちよっと違うような関係しますし、調理層厚もは、
0:11:17	JRの14-1のルースパーツの対応資料の前回通り指導コメント反映版になります。1枚めくっていただきまして、2ページが最初何行かそれ始めに、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:29	資料ついパーをしております。鈴木ヒアリングでご提示をいただいた内容を踏まえまして、古里が発生した際、それから法令報告での留守パーツの設定し、それからその結果に関する技術の開発までの三つ目のポツで書いてます、復旧作業においてまたあるSPART発生させる。
0:11:49	事はなく、燃料交換機が復旧した後の四つ目の保険 2014 年 11 月になります。その後、照射燃料集合体試験施設、7 下をご視察いただきますけれども、
0:12:00	社長でX線CT観察等を実施した結果、一部の工程品が破損した状態で残存していると、いうことを確認し、結果的には固定品の 65%が取り出されていると。
0:12:11	ということ 2015 年 8 月に確認したということを書いています。それから三つ目ですけれども、65%をパー改正されたものの、一方固定金はその辺がルースパーツであるということ等がわかりましたので、当時の法令報告のルースパーツの影響評価に加えて、この 5 定検を超えるスタート影響
0:12:31	が必要である。出社から二つ目で 5 定検破産Healthパートによる何らかの影響は否定できないが、原子炉施設の安全機能稼働に阻害する影響はないというふうに評価している。最後に今後も引き続きいるSPART影響の探傷徹底するとともに、探索に向けた努力を継続すると、いうことで始めに、
0:12:51	追加をしております。4 ページに行っていたきまして、最初のポツのところから流出しないと。
0:13:00	いう固相の説明が、少し誤解を招きやすい表現になっていたと、いうことで最初のところに法令報告当時の影響評価にあってはと。
0:13:10	いうことで法令報告時にあってはこのような評価をしていたと、いうことを明確化しておりますし、以降以降については本年、今年度の審査会合におきまして、指摘をいただいた内容するスパレスタ形状発生値の不確かさにかんがみで、
0:13:28	いわゆるSPARTな形状を対象に評価をしていくという方法を書いております拠点、1 ポツ目、二つ目の交通量については前回から変更がございません。
0:13:38	続いて 5 ページですけれども、5 ページのルーバーの影響評価のところどうで、減少に、状態現象について体系的に整理したというところがわかりづらいということもございましたので、最初の 1 行目のところに、
0:13:56	2 原子炉冷却材バウンダリ内の冷却材の全流路においてストレスパーツが影響する状態現象について整理した上で、その中から原子炉施設に影響を及ぼす可能性があるものを、以下の通り抽出し評価を実施したと、いうことでわかりやすさの観点での改善を行っております。
0:14:15	ちょっと制度ですけれども 14 ページ以降になります平たん保安規定の内容が参考のほうについてございましたけれども、保安規定の改定の方針についても、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:28	審査ガイドで取り扱うということでこちらの保安規定の変更内容について本文の方に、14 ページから 16 ページに、
0:14:38	場所を移動したという変更を行っております。これは資料の変更は以上です。
0:14:46	ご説明ありがとうございます。貴重側から何かご質問コメント等ございますでしょうか。
0:14:56	次に会合に出してもらえれば良いと思います。
0:15:02	はい、ありがとうございます。
0:15:07	私からも特にないんですけど、久野さんいかがですか。いや。
0:15:14	そのところは、三森柴田をところはあるんだけれども、
0:15:18	そうすればいいやと思います。
0:15:24	青木源吾。
0:15:27	ちょっと後は、ご連絡いただきましたけども、
0:15:32	資料 123 で、資料 1 が 20%CO2 が、
0:15:36	これ 4040 名のリスク、それから資料 3 は 1 ある末ということで、どう介護用の資料を準備して提出させていただきたいと思います。
0:15:49	前回のヒアリングの時は何でしたっけ。
0:15:55	権田っていうのは、地震の耐震計算がワードのバッファーと持って行ってますがただ、%となって今回パワーポイントの中で、ページつけて説明いただいたんで、ワードいっぱいいいですか。
0:16:11	多分あれですよ、補正とかですね、今後あると思うんですけど、その時にはつけてくださいね。そうです。
0:16:18	3号補正には、
0:16:20	もっとながちりしたやつ。そうすると、ちゃんとちゃんと発言したので、お出しいただきたいです。それはそうだからいいわけや。もう今日お出しした%古川コマイさんのワード 3%としの資料を、
0:16:35	この落とし込んだ部分で、
0:16:37	この間の張りを集めて、すべてってか、
0:16:42	出るかなと思っております。はい、ありがとうございます。それでいいと思います。最初のパートをお願いします。最終的になってのは補正のときには、そうですね。前処理としてはよろしいっす。
0:16:56	それではあれですね、審査会合当日をお楽しみということで、今日はさせない。まず明日、これからどうですか。
0:17:07	ちょっと麻生興味方いう値をですね、はいよろしく申し上げます。申し上げます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:15	じゃあこれで大丈夫ですかね。はい、城側から特に他にございませんでしょうか。大丈夫ですか。
0:17:23	はい。それでは本日のヒアリングを終了いたします。ご対応ありがとうございました。ありがとうございました。ありがとうございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。